

平成29年度 廃止措置研究に係る検討会の 進め方について

平成29年3月31日

四国電力株式会社

平成29年度実施内容

- 契約済みの4件の研究については、研究課題への対応状況等、適宜進捗報告を行うものとする。（年度の中間報告、期末報告を原則とし、四半期報告は簡易報告とする。）
なお中間報告等による実施状況を踏まえ、次年度研究計画について検討会に報告する。
- 新たな研究テーマの選定については、これまでの検討会での議論等も踏まえて進めることとする。
- 県内企業や大学が保有する有望な技術を絞り込むとともに、先行プラントの状況や当社の廃止措置工事の具体化に伴う新たな課題・ニーズ等を踏まえ、技術のマッチング作業を行い、研究テーマを掘り起こす。

【参考：平成28年度実施内容】

- 廃止措置に係る既存技術の改善を図るための課題・ニーズに対して、地元企業、地元大学が保有する技術の活用とその高度化について研究開発を行う。
- 廃止措置工程全体を見据えたうえで、国内外の廃止措置に係る知見を調査して、中長期的に取り組んでいくべき課題を抽出するとともに、その解決の方向性を明らかにし、研究・技術開発の計画を固める。

平成29年度検討会開催計画

開催回	実施内容
第5回 (H29年8月頃)	<ul style="list-style-type: none">・ 対応すべき課題の抽出・整理 (国内外の廃止措置に係る知見の調査等含む)・ 新規研究テーマの選定 (マッチング技術の調査・整理、課題整理、課題解決の方向性の明確化)・ 研究の進捗報告 (年度中間報告)
第6回 (H29年12月頃)	<ul style="list-style-type: none">・ 研究開発計画の策定・承認 (新規研究テーマ及び継続研究テーマ)・ 研究の進捗報告 (簡易報告)
第7回 (H30年3月頃)	<ul style="list-style-type: none">・ 次年度計画の方向性・ 研究の進捗報告 (年度期末報告)

検討会の進め方イメージ

